



事務事業名	健康まつり事業	事務事業No.	10201000317	所属課	健康推進課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
昭和57年より実施。健康づくりの一環として、広く市民に健康づくりに関する意識啓発を図るために、合併前から実施していた。合併後は、市民祭の主管課が商工観光課になり、「健康まつり」は、市の補助金で実施している。健康推進員及び筑西保健所、筑西薬剤師会桜川支部の協力を得て開催している。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
令和2～4年度は中止であった。SAKURAフェスティバルで健康に関する知識やチェックが受けられ良かったとの声があった。					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 後期基本計画「1-2-1健康づくりの推進健康」に合致し、健康づくりに関する啓発啓蒙の機会であり、参加者も多く整合性はある。
有効性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市民を対象としており妥当である。
効率性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input type="checkbox"/> 向上余地がない SAKURAフェスティバルの開催に合わせて実施しているが、実施内容は「第2次さきり健康プラン」に基づき関係団体と協議実施している。
公平性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
	<input type="checkbox"/> 影響無 健康まつり自体の廃止は市民への健康づくりの啓発の機会が減少し影響があるが、今後は生活習慣病予防事業と統合し健康づくりの一環として健康まつりを実施する。
公平性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨
	<input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる 生活習慣病予防事業と統合するが、健康まつり自体は継続して実施する。
公平性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input type="checkbox"/> 削減余地がない 事業費の予算措置は商工観光課より地区組織団体が事業費を受けているが、今後は健康推進課の健康相談として予算をとり、健康まつりを実施していく。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 市民を対象としており妥当である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																		
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨	令和2年度～4年度の開催なし。平成28年度より市民祭がSAKURAフェスティバルとなり開催時期が4月で会場も岩瀬会場一箇所となり、毎年開催する度に大勢の市民が健康づくりのコーナーに訪れる。令和5年度は歯の健康相談、健康クイズを実施した。健康づくりに対する意識啓蒙は重要であり、多くの市民が集まる機会を活用することは重要であると感じた。																		
②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																		
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																		
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上維持				低下			
		コスト																		
		削減	維持	増加																
成果	向上維持																			
	低下																			
		(6) 事務事業優先度評価結果																		
		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 9																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価	令和6年度にて事業終了
<input checked="" type="checkbox"/> C A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認